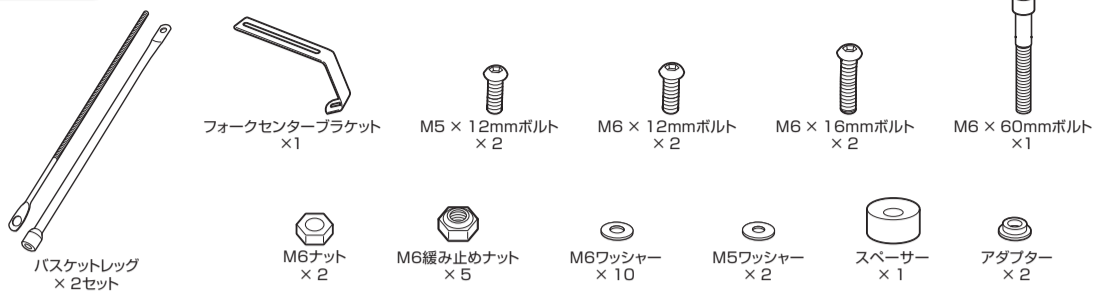


- 取扱説明書 -

付属品

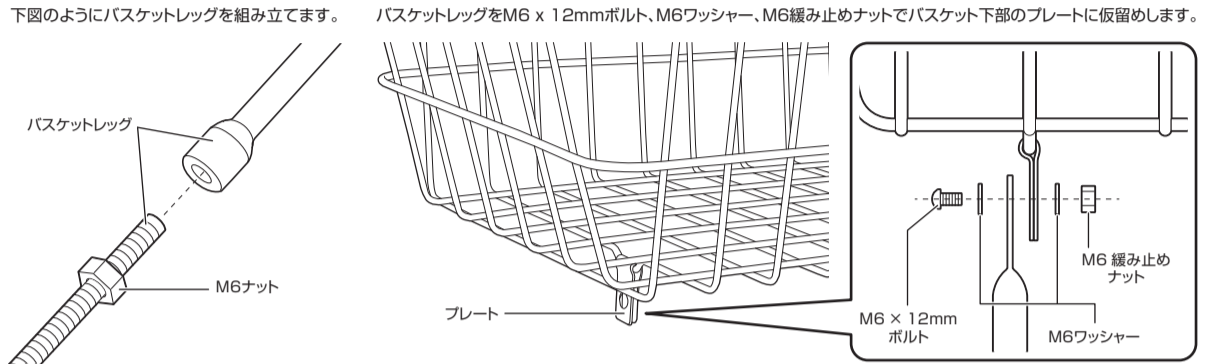


- 使用上のご注意 -

- 最大荷重 10kg は、あくまでも静止状態での最大荷重です。実際に荷物を積載できる重量は、使用される路面状況などにより異なります。
- 使用前に、すべてのボルトが締まっていることを確認してください。
- バasketを自転車に取り付ける際は、固定するパーツやボルトなどがブレーキレバーやブレーキキャリア、ホイールなどに接触して、動きを妨げていないか確認してから取り付けてください。
- Basketを取り付けると、自転車のステアリングやブレーキなどの乗車特性が変化したり、安定性に影響を及ぼす恐れがあります。
- 乗車前に、Basketが正しく取り付けられているか、また、Bagを積載する場合は、Bagのストラップが緩み、ホイールの回転を妨げていないか確認してください。
- Basketに人を座らせたり、子供乗せとして使用しないでください。
- Basketを改造しないでください。
- 取り付けに関してご不明な点がございましたら、専門店にご相談ください。

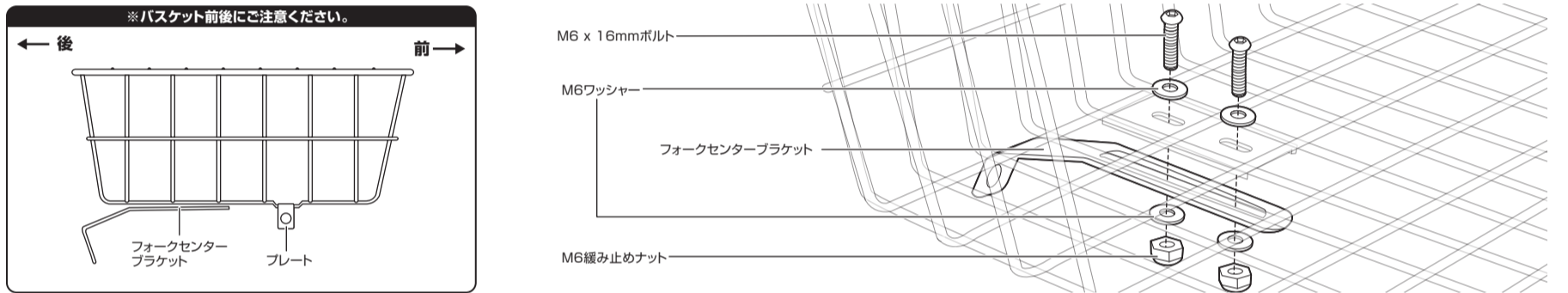
取り付ける自転車のタイプを確認し、以下の手順に従ってBasketを取り付けてください。

① Basketレッグの取り付け



② フォークセンターブラケットの取り付け

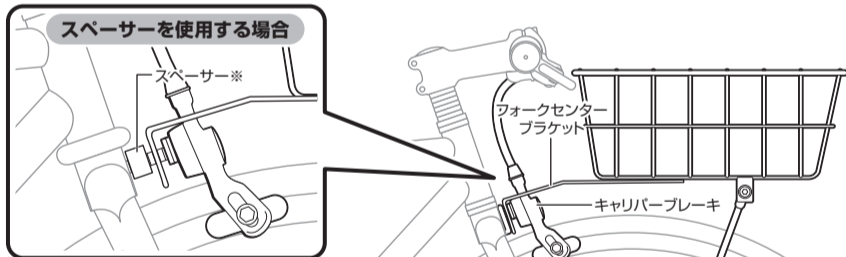
フォークセンターブラケットをM6 × 16mmボルト、M6ワッシャー、M6緩み止めナットでBasketに仮留めします。



③ フォークセンターへの固定

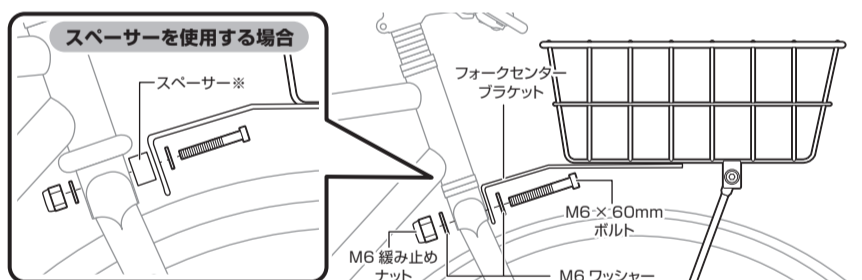
キャリパーブレーキの場合

キャリパーブレーキの取り付けボルトを外します。フォークセンターブラケットをキャリパーブレーキとフロントフォークの間に挟み込み、再度キャリパーブレーキを固定します。※ヘッドセットなどが干渉する場合は、図の位置にスパサーを使用して下さい。



キャリパーブレーキ以外の場合

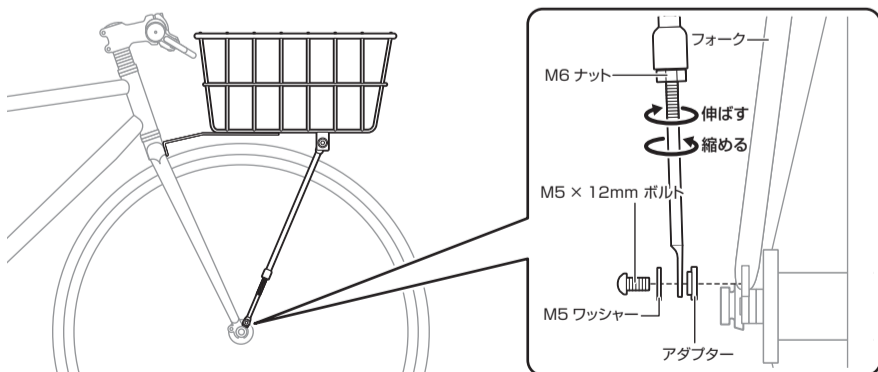
フォークセンターブラケットをM6 × 60mmボルト、M6ワッシャー、M6緩み止めナットでフォークセンターに固定します。※ヘッドセットなどが干渉する場合は、図の位置にスパサーを使用して下さい。



④ Basketレッグの固定 ※ホイールサイズ：20" ~ 700Cまで対応

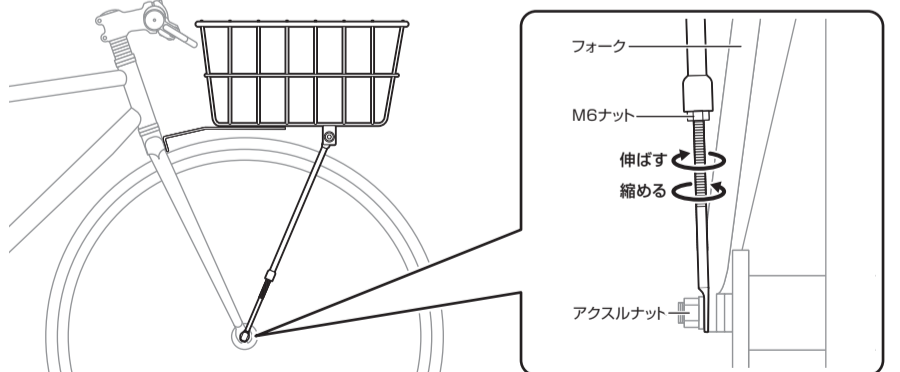
キャリアアダプタで固定する場合

Basketが地面に対して平行、またはやや前上がりになるようにBasketレッグの長さを調節し、M6ナットを締めて固定します。下図のようにアダプターをBasketレッグとフロントフォークの間に挟み、M5 × 12mmボルト、M5ワッシャーで固定し、すべてのボルトとナットを締めて固定します。※ Basketがタイヤやフェンダーなどに干渉せず、ブレーキ操作の妨げにならない位置でBasketを固定してください。



アクスルナットで固定する場合

Basketが地面に対して平行、またはやや前上がりになるようにBasketレッグの長さを調節し、M6ナットを締めて固定します。Basketレッグをアクスルナットで固定し、すべてのボルトとナットを締めて固定します。※ Basketがタイヤやフェンダーなどに干渉せず、ブレーキ操作の妨げにならない位置でBasketを固定してください。



クイックリリースで固定する場合

アダプターをBasketレッグとフロントフォークの間に挟み、別売のフロントクイックリリース123mmでフォークに取り付け、クイックリリースレバーを締めて固定します。

- 保証期間 -

ご購入日より1年間：製造上の欠陥による機械部品の不良が対象です。

- 保証の請求 -

保証を受けるには、ご購入日の日付の入った領収書が必要です。お客様の事故などによる外的要因、誤使用、改造、およびこの取扱説明書に従わない本来の用途以外のご使用による故障は保証を受けられません。故障した製品は故障状況を明記して、お買上げの販売店へお持ちください。お送りになる場合の送料はお客様にてご負担をお願いいたします。

* スペックやデザインは改良のため予告なく変更されることがあります。